

## ブラジル・ウィークリー

2017年12月4日発行号  
作成：日興アセットマネジメント



### 先週の ブラジル株式市場 の動き (11月27日～12月1日)

ブラジル株式市場は、ボブスパ指数で前週末比▲2.6%となり、週間ベースで3週ぶりの下落となりました。27日(月)は、年金改革法案の審議の行方を見極めたいとの動きが広がるなか、商品価格の下落が嫌気されたことから資源セクターが売られ、下落しました。28日(火)は、年金改革法案が12月中に承認される可能性があることについて、メイレス財務相が言及したことなどから、小幅に反発しました。29日(水)は、テメル政権は年金改革法案の承認へ向けて票固めに注力しているものの、議会採決が遅れる可能性があるとの報道が嫌気され、ボブスパ指数は前日比▲1.9%と週の中で最も大きく下落しました。30日(木)は、下院の本会議における年金改革法案の可決に必要な票を得る見通しがたつておらず、採決が翌々週に延期される見通しが高まったことから、続落しました。12月1日(金)は、商品価格の上昇が好感され、反発しました。

#### ボブスパ指数の推移

(2016年12月1日～2017年12月1日)

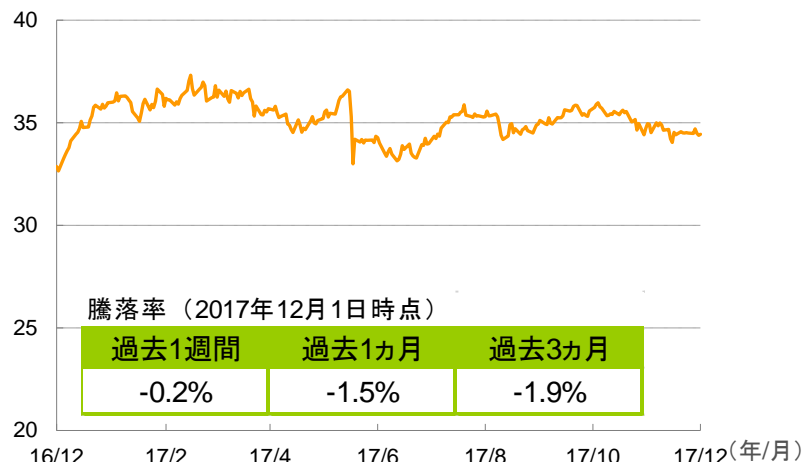


12月1日時点(過去1週間=11月24日、過去1ヵ月=11月1日、過去3ヵ月=9月1日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。

#### レアル(対円)の推移

(円) (2016年12月1日～2017年12月1日)



(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。